

12 天王地区 【水土里ネット天王】

クリーンアップ

当地区は平成17年より8年間、塩口自治分館と潟上市天王土地改良区が協定締結を結び水路の管理用地のクリーンアップを行ってきました。

この活動を行う前は水路用地＝ゴミ捨て場のようなイメージがありましたが、自分たちでクリーンアップを行っていくにあたり、粗大ゴミ、農業ゴミ（肥料袋、モミガラ）などが減ってきました。

また、参加してくれる方々の大半が御婦人でクリーンアップに参加してくれた後はその話を家庭で話題とすることで、不法投棄防止の啓蒙に少なからずもなっていると思われます。

また最近では、この承水路管理用地に隣接する市道はこの集落の散歩コースとなっており、クリーンアップに参加してくれている方々が不法投棄に関する監視人的な役割を果たしていて、散歩途中で軽微なゴミがあったら一箇所に集めるような活動も見受けられるようになりました。



活動体制	
実施主体	水土里ネット天王（潟上市天王土地改良区）
後援・連携	塩口自治分館
実施期間	平成24年4月22日
参加者	塩口集落民80人程度
報道関連	なし
活動実施年数	1年目（H24年～）
連絡先	〒010-0201 潟上市天王上江川47 潟上市天王土地改良区 TEL. 018-878-3111
その他	

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット天王（桜庭 秀見）					
○活動の目標及び達成率	目標	不法投棄を減らし、捨てる人の意識改革			
	達成率	80%			
○活動に対する評価	・目的は、大幅に達成とは言い難いが、継続することにより徐々に減ってきていることが感じられる。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			④運動のPR	C	集落の口ゴミが一番の効果となっている
①役職員・組合員の参加	C	この活動は、あくまでも受益の一地区での活動	4. 運動の成果		
②後継者育成の工夫	C	この活動は、継続していく事を目標としているため大きくせず小さくせずこのまま行っていく	①他組織との連携構築	B	自治会と連携して活動
2. 活動の意義性について			②地域住民等の理解	A	ゴミはあればあるのが当たり前になるし、常になければそれが当たり前と感じ出している
①基本理念の設定	A	承水路管理用地の美化	③施設管理・地域資源の保全強化	A	施設の景観形成という観点からすれば大いに関わっている
②地域の歴史等の伝承	C	歴史的要素はなし	④運動の地域づくりへの関わり	B	少なからず、関わりは大きくなっている
③運動の先駆性	C	活動は地味だが継続を目標	⑤農地・水・環境保全向上対策への貢献	B	農地・水向上対策は今年度が始めてなので今後に期待したい
3. 運動の継続性・発展性			⑥地域農業振興への貢献	C	不法投棄が減れば金額はわずかだが賦課金の軽減に関わってくる
①運動の継続性	A	継続が目標の一環	5. 今後の課題等について		
②運動の発展・拡大	C	あくまでも地域で行っているため広がりなどは目標としていない			
③運動の計画性	A	不法投棄を減らす、継続する			

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他